

2010年度プロセス設計発表会スケジュール

2010年7月12日(月)

京都大学桂キャンパス 9:40-11:40 桂ホール(Bクラスター)

13:00-15:30 桂ホール(Bクラスター)

時間	発表者	タイトル
9:40-10:00	2 花房竜也, 田中あすみ	ベンゼンからのビスフェノールAの製造プロセス
10:00-10:20	4 乗本達彦, 石井大河	無水マレイン酸の製造プロセス
10:20-10:40	8 宇都宮竜司, 鈴木達哉	バイオディーゼル製造
10:40-11:00	1 望月翔平, 田中友樹, 手塚幹人	酢酸製造プロセスの設計
11:00-11:20	7 大倉才昇, 堀脇一樹	酢酸製造プロセスの設計
11:20-11:40	9 平間大介, 佐藤和歩	酢酸製造プロセスの設計

(昼食 11:40 - 13:00)

13:00-13:20	8 西亮祐, 半谷広央	n-ブタノールの製造プロセス
13:20-13:40	6 阪下翔太, 中村友美, 長井英基	エチレンの酸化によるエチレンオキシドの生成
13:40-14:00	2 真木晶, 福岡恭平	C4 留分を利用したプロピレンの製造
14:00-14:20	7 河村信哉, 大山倫弘	天然ガスからのメタノール製造プラント
14:20-14:40	5 今井俊輔, 永治渉, Dedy Eka Priyanto	石炭ガス化とケミカルループを組み合わせた 高効率発電及び水素製造プロセス
14:40-15:00	4 岩瀬一洋, 橋本麻耶	天然ガスの水蒸気改質法による水素製造

15:00-15:30	鈴木先生(東洋エンジニアリング)による講評	
-------------	-----------------------	--

- * 発表時間 **14分**, 質疑応答 **5分**, 機器切替 **1分**.
- * 液晶プロジェクターを使用し, スクリーンは1つだけとする.
- * 各グループでパソコンを用意すること. 事前に動作確認をしておくこと.
- * 他のグループの発表も必ず聞くこと. 発表会において出欠を確認します.

- * レポートは回覧・製本するので, 必ずページ番号を入れること.
- * レポートの表紙にはタイトルと氏名の他に, キーワードを日本語と英語でそれぞれ5個ずつ書くこと.
- * レポートは表紙を貼付した封筒(角2サイズ・マチなし)に入れて, チェックリストと共に, **7月20日(火)正午**までに PSE研スタッフ室(A4-122)に提出すること.